

総会

清水英範会長を再任

日測協

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は22日、東京都文京区の東京ドームホテルで2023年度定時総会を開き、任期満了に伴う



役員改選で清水会長を再任した。副会長には村上真幸氏、専務理事兼常務理事には住田英二氏がそれぞれ再任した。23年度の事業計画と予算も報告。地理空間情報技術の最新動向を紹介する「G空間EXPO2023/地理空間情報フォーラム2023」は11月7、8日に東京都立産業貿易センター浜松町館（東京都港区）で開催する。

冒頭あいさつした清水会長は「3年のコロナ禍で日測協も苦労があったが、オンラインを活用した情報発信や面接などノウハウを蓄積することができた。当協会の財源である検定事業はコロナ禍を背景に順調好調に推移した。ただ良いこと

ばかりではなく、課題への対応も必要だ。今後のポストコロナに向けて協会活動をどう展開するか、真剣に考えていく」と述べた。写真。